

平成19年度 事務事業評価表	担当	上下水道部 下水道課	内線等	2241
事務事業名	基本・認可計画策定及び計画事務事業		事業コード	1. 一般事務事業（ソフト事業）
根拠法令等	下水道法		A 法令	

総合計画での位置付け

基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	下水道
------	--------------------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	下水道事業予定区域において
手 段	基本・認可計画策定及び計画事務事業を行うことにより
想定する成果	計画的・段階的な下水道の整備を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
事業費	0千円	3,623千円	26,300千円
事業内容	委託業務件数 0件	都市計画決定変更図書作成委託 1,323千円 下水道法及び都市計画法事業認可変更委託 2,310千円	変更基本計画及び変更認可申請書作成委託 26,300千円

成果指標

成果指標名	整備進捗率（1）	整備進捗率（2）
成果指標の説明	整備完了延長(汚水) ÷ 事業認可延長 × 100	整備完了面積(汚水) ÷ 事業認可面積 × 100

事業の進捗状況（下水道事業特別 会計）（単位：千円）

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		86.2%				87.5%				88.7%			
成果指標		78.0%				78.9%				79.9%			
事業費	事業費	0				3,622				26,300			
	人件費	6,227				6,248				6,276			
	(人数)	正規	0.8	非常勤	0.0	正規	0.8	非常勤	0.0	正規	0.8	非常勤	0.0
	合計	6,227				9,870				32,576			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	6,227				9,870				32,576			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	3	2	3	2	当初の目標どおり進捗し、法手続等も予定通り完了した。
経済効率性	3	3	3	3	申請図書の一部を職員により作成し、コスト低減を図った。
事務効率性	2	3	2	3	特殊的、経験的事務が多いため、事務内容及び担当職員の円滑な引継ぎ体制を確立し、事務効率の低下を防ぐ必要がある。
必要性	3	3	3	3	法律上、事業を施行するに当り事業管理者が実施しなければならない事業である。
小計	11	11	11	11	
施策への貢献度	2	-	2	-	本事業は、施策を達成するための計画的事業であり、施策達成効果は経財政済状況に強い影響を受けるが、相応の効果は見込むことができる。
合計	13	11	13	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	下水道事業は公共用水域の汚濁防止と良好な生活環境を確保するのに不可欠であり、社会状況の動向を把握し的確なスピードで事業進捗を図るために必要な事業である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
観光都市蒲郡を支えるには、公共用水域の水環境を正常に保ち「きれいな海」を取戻す必要があり、それには本事業を適切に実施し下水道事業区域を適度に拡張して期間内の事業完了が望まれる。
上記改善点の実施状況
事業計画に基づき高度処理を開始し、公共水域の水質保全に寄与できたが、事業区域の拡張については、社会経済情勢もあって行われてはいない。

今後さらに改善すべき点

事業を適切に実施するために、相応の人員配置と、事務内容のマニュアル化、調書作成のためのデータの一元化が望まれる。
--

平成21年度予算に反映する項目

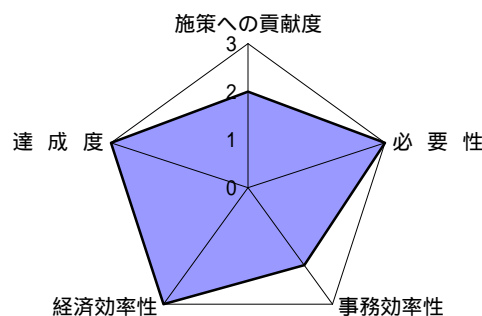
--

今後の方向性

拡大、充実
-------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点